

川崎重工業株式会社

広報部【東京】Tel. (03) 3435-2130 【神戸】Tel. (078) 371-9531 www.khi.co.jp

NO. 2011069

2011年11月2日

平成24年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

川崎重工は、平成24年3月期 第2四半期決算（平成23年4月1日～平成23年9月30日）について、つぎのとおりお知らせします。

連結決算

(単位 億円)

	前第2四半期 連結累計期間 (平成23年3月期 第2四半期)	当第2四半期 連結累計期間 (平成24年3月期 第2四半期)	(参考) 前連結会計年度 (平成23年3月期)
受注高	6,134	5,134	12,706
売上高	5,717	5,849	12,269
営業利益	209	266	426
経常利益	212	272	491
税金等調整前四半期(当期)純利益	207	263	385
四半期(当期)純利益	123	178	259
1株当たり四半期(当期)純利益	7.39 円	10.65 円	15.55 円
総資産	13,189	13,095	13,542
純資産	2,870	3,066	2,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	481	325	819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 261	△ 326	△ 529
フリーキャッシュ・フロー	220	△ 1	289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200	△ 53	△ 188



平成24年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年11月2日

上場会社名 川崎重工業株式会社 上場取引所 東大名
コード番号 7012 (URL <http://www.khi.co.jp/>)
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松原 秀幸 TEL (03) 3435 - 2130
四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日 ~ 平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	584,990	2.3	26,623	27.3	27,237	28.1	17,813	44.4
23年3月期第2四半期	571,708	10.7	20,904	-	21,249	-	12,334	-

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 14,916百万円 (92.6%) 23年3月期第2四半期 7,742百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.65	10.50
23年3月期第2四半期	7.39	7.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,309,588	306,652	22.7
23年3月期	1,354,278	297,433	21.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 297,378百万円 23年3月期 289,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,360,000	10.8	50,000	17.2	52,000	5.8	32,000	23.2	19.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

（注）詳細は、添付資料P. 4「2.（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 4「2.（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料P. 4「2.（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	1,671,892,659株	23年3月期	1,670,646,460株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	72,454株	23年3月期	100,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	1,671,112,605株	23年3月期2Q	1,668,269,268株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。従いまして、実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想と異なる結果となることがあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1.（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成23年11月2日(水)に、機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、決算発表と同時にT D n e t及び当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 地域別売上高	12
(3) 平成24年3月期 連結業績見通し補足資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、引き続き足踏み状態を続けており、円高基調で推移する為替相場や、資材価格の高止まりなど、当社を取り巻く経営環境は厳しいものと言わざるを得ません。また、3月11日に発生した東日本大震災により、個人消費の低迷に加え、電力の供給制約による生産活動への影響などの懸念材料があり、日本経済の先行き不透明感は払拭されていません。

世界経済は、中国をはじめとする新興国の旺盛なインフラ需要に支えられ、総じて緩やかな成長基調にありますが、米国のバランスシート調整の長期化や一部の欧州諸国のソブリンリスクによる景気の下ぶれが懸念されています。

このような経営環境の中で、当第2四半期における当社グループの各事業は、いくつかの事業において前年同期と比べて減収ないしは減益となったものの、全体としては増収増益を達成しました。受注面においては、ガスタービン・機械事業や精密機械事業では受注増となりましたが、前年同期に大型案件を受注した車両事業やプラント・環境事業における減少をカバーできず、全体では減少となりました。また、売上では精密機械事業、航空宇宙事業、プラント・環境事業などが増収となり、ガスタービン・機械事業、船舶海洋事業、車両事業などの減収を補って全体では増収となりました。損益面では、減収となった各事業が減益・悪化となったものの、精密機械事業や航空宇宙事業等の増益・改善が大きく寄与し、全体としては増益となりました。

この結果、当社グループの連結受注高は前年同期比999億円減の5,134億円、連結売上高は前年同期比132億円増収の5,849億円、営業利益は前年同期比57億円増益の266億円、経常利益は前年同期比59億円増益の272億円に、四半期純利益は前年同期比54億円増益の178億円となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結セグメント別業績の概要は以下のとおりです。

(単位 億円)

報告セグメント	当第2四半期 連結累計期間 (23年9月期)		前第2四半期 連結累計期間 (22年9月期)		(参考) 受注高	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	当第2四半期	前第2四半期
					連結累計期間 (23年9月期)	連結累計期間 (22年9月期)
船舶海洋	531	5	612	20	246	364
車両	553	11	630	34	421	1,177
航空宇宙	874	30	830	△11	675	879
ガスタービン・機械	847	39	992	61	797	653
プラント・環境	562	67	388	35	468	773
モーターサイクル &エンジン	1,062	△23	1,132	△11	1,062	1,132
精密機械	852	145	609	86	911	680
その他	564	18	519	9	551	472
調整額	—	△27	—	△15	—	—
合計	5,849	266	5,717	209	5,134	6,134

(注) 売上高は、外部顧客に対する売上高。

船舶海洋事業

連結受注高は、ばら積み運搬船など7隻を受注しましたが、前年同期から118億円減の246億円となりました。

連結売上高は大型船の売上があった前年同期に比べ、80億円減収の531億円となりました。

営業利益は、売上の減少に加え、円高や鋼材価格上昇の影響などにより、前年同期比15億円減益の5億円となりました。

車両事業

連結受注高は、海外で大型案件を受注した前年同期に比べ755億円減の421億円となりました。

連結売上高は、海外向け鉄道車両の減少などにより、前年同期比76億円減収の553億円となりました。

営業利益は、売上の減少や円高の影響などにより、前年同期比23億円減益の11億円となりました。

航空宇宙事業

連結受注高は、防衛省向けの受注が減少したことなどにより、前年同期比203億円減の675億円となりました。

連結売上高は、ボーイング社向けB777旅客機分担製造品の売上の増加などにより、前年同期比44億円増収の874億円となりました。

営業損益は、売上の増加やコスト削減などにより、前年同期から41億円改善し30億円の営業利益となりました。

ガスタービン・機械事業

連結受注高は、ガスエンジン発電所建設工事を受注したことなどにより、前年同期と比べて143億円増の797億円となりました。

連結売上高は、ガス圧縮機設備や防衛省向け売上などの減少により、前年同期比145億円減収の847億円となりました。

営業利益は、売上の減少などにより、前年同期比22億円減益の39億円となりました。

プラント・環境事業

連結受注高は、国内向けプラントなどの受注が減少したため、前年同期と比べて305億円減の468億円となりました。

連結売上高は、海外向けプラントの売上の増加などにより、前年同期から174億円増収の562億円となりました。

営業利益は、売上の増加などにより、前年同期比32億円増益の67億円となりました。

モーターサイクル&エンジン事業

連結売上高は、先進国向け二輪車の販売減や円高の影響などにより、前年同期比70億円減収の1,062億円となりました。

営業損益は、売上の減少や円高の影響などにより、前年同期比12億円悪化の23億円の営業損失となりました。

精密機械事業

連結受注高は、建機市場向け油圧機器を中心に前年同期比231億円増の911億円となりました。

連結売上高は、建機市場向け油圧機器及び半導体製造装置用各種クリーンロボットの売上増加などにより、前年同期比242億円増収の852億円となりました。

営業利益は、売上の増加などにより、前年同期比59億円増益の145億円となりました。

その他事業

連結売上高は、前年同期比44億円増収の564億円となりました。

営業利益は、前年同期比9億円増益の18億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、営業代金の回収等により受取手形及び売掛金が減少したため、前期末比446億円減の1兆3,095億円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の減少により前期末比539億円減の1兆29億円となりました。有利子負債は、前期末比19億円減の4,271億円となりました。純資産は、配当金の支払や四半期純利益の計上等により前期末比92億円増の3,066億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年度の業績見通しにつきましては、モーターサイクル&エンジン事業、車両事業、航空宇宙事業などを中心に円高に伴う影響があるものの、高操業が続いている精密機械事業及び既受注案件が順調に進捗しているプラント・環境事業などで収益好転が見込まれ、全体としては概ね計画どおりに推移しておりますので、前回公表値を据え置きます。

なお、本業績見通しにおける為替レートは、1ドル=80円、1ユーロ=110円を前提としております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算している。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示している。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,233	37,169
受取手形及び売掛金	401,753	323,203
商品及び製品	50,528	43,228
仕掛品	285,977	319,451
原材料及び貯蔵品	88,817	88,497
その他	80,239	85,260
貸倒引当金	△2,829	△2,808
流動資産合計	951,719	894,003
固定資産		
有形固定資産	275,780	283,061
無形固定資産		
のれん	626	471
その他	18,622	18,583
無形固定資産合計	19,249	19,054
投資その他の資産		
その他	108,515	114,400
貸倒引当金	△986	△930
投資その他の資産合計	107,529	113,469
固定資産合計	402,558	415,585
資産合計	1,354,278	1,309,588
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,271	258,894
短期借入金	143,972	153,907
未払法人税等	5,988	5,953
賞与引当金	15,692	14,030
受注工事損失引当金	33,068	35,042
その他の引当金	8,865	7,138
前受金	80,815	91,753
その他	96,051	78,706
流動負債合計	703,726	645,426
固定負債		
社債	50,000	70,000
長期借入金	203,801	189,422
退職給付引当金	80,556	78,566
その他の引当金	9,202	8,765
その他	9,557	10,754
固定負債合計	353,117	357,509
負債合計	1,056,844	1,002,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	104,340	104,484
資本剰余金	54,251	54,393
利益剰余金	158,615	170,904
自己株式	△30	△21
株主資本合計	317,176	329,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,876	2,753
繰延ヘッジ損益	△990	△913
為替換算調整勘定	△31,006	△34,223
その他の包括利益累計額合計	△28,119	△32,382
少数株主持分	8,376	9,274
純資産合計	297,433	306,652
負債純資産合計	1,354,278	1,309,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	571,708	584,990
売上原価	481,156	485,826
売上総利益	90,551	99,164
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	19,533	19,896
研究開発費	16,007	16,228
その他	34,105	36,416
販売費及び一般管理費合計	69,647	72,541
営業利益	20,904	26,623
営業外収益		
受取利息	945	701
受取配当金	366	377
持分法による投資利益	4,875	4,833
その他	2,424	2,396
営業外収益合計	8,610	8,308
営業外費用		
支払利息	2,435	2,255
為替差損	1,963	2,990
有価証券評価損	1,715	7
その他	2,150	2,442
営業外費用合計	8,265	7,694
経常利益	21,249	27,237
特別損失		
減損損失	—	924
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	280	—
関係会社貸倒引当金繰入額	256	—
特別損失合計	536	924
税金等調整前四半期純利益	20,712	26,312
法人税等	7,434	7,254
少数株主損益調整前四半期純利益	13,278	19,058
少数株主利益	943	1,245
四半期純利益	12,334	17,813

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,278	19,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,726	△1,175
繰延ヘッジ損益	1,061	153
為替換算調整勘定	△3,975	△3,680
持分法適用会社に対する持分相当額	△895	561
その他の包括利益合計	△5,535	△4,141
四半期包括利益	7,742	14,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,904	13,550
少数株主に係る四半期包括利益	837	1,366

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,712	26,312
減価償却費	23,348	22,312
減損損失	—	924
引当金の増減額(△は減少)	△1,629	△3,927
受取利息及び受取配当金	△1,311	△1,078
支払利息	2,435	2,255
有価証券評価損益(△は益)	1,715	7
持分法による投資損益(△は益)	△4,875	△4,833
売上債権の増減額(△は増加)	58,874	73,204
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,666	△28,528
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,662	△58,568
前受金の増減額(△は減少)	△361	13,350
その他	△13,061	△434
小計	55,518	40,995
利息及び配当金の受取額	1,298	1,063
利息の支払額	△2,440	△2,298
法人税等の支払額	△6,207	△7,188
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,168	32,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△25,854	△33,176
有形及び無形固定資産の売却による収入	402	155
投資有価証券の取得による支出	△28	△34
投資有価証券の売却による収入	0	5
短期貸付金の増減額(△は増加)	16	25
長期貸付けによる支出	△10	△35
長期貸付金の回収による収入	50	43
その他	△740	330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,164	△32,686
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△47,923	△4,416
長期借入れによる収入	15,580	8,741
長期借入金の返済による支出	△3,516	△3,954
社債の発行による収入	20,000	20,000
社債の償還による支出	—	△20,186
自己株式の純増減額(△は増加)	△5	△7
少数株主からの払込みによる収入	1,209	—
配当金の支払額	△4,985	△5,000
少数株主への配当金の支払額	△418	△470
その他	△37	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,096	△5,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,244	△1,977
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△336	△7,419
現金及び現金同等物の期首残高	34,137	44,629
連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△1,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,800	35,701

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	61,253	63,018	83,070	99,264	38,867	113,247	60,988	51,997	571,708	—	571,708
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,107	384	840	10,527	6,130	572	6,150	15,056	40,769	△40,769	—
計	62,360	63,402	83,910	109,792	44,998	113,820	67,138	67,054	612,477	△40,769	571,708
セグメント利益 又は損失 (△)	2,063	3,436	△1,138	6,166	3,537	△1,175	8,610	938	22,440	△1,536	20,904

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位：百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	67
全社費用 (注)	△1,603
合計	△1,536

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	53,183	55,366	87,479	84,760	56,299	106,202	85,251	56,446	584,990	—	584,990
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	722	472	899	7,432	4,311	482	6,564	16,769	37,655	△37,655	—
計	53,906	55,838	88,379	92,193	60,610	106,684	91,816	73,215	622,646	△37,655	584,990
セグメント利益 又は損失 (△)	532	1,133	3,057	3,914	6,740	△2,378	14,514	1,868	29,383	△2,760	26,623

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位：百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	13
全社費用 (注)	△2,774
合計	△2,760

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

<受注高>

(単位 百万円、%)

報告セグメント	前第2四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	36,468	5.9	24,657	4.8	78,953	6.2
車両	117,712	19.1	42,126	8.2	187,122	14.7
航空宇宙	87,956	14.3	67,596	13.1	206,730	16.2
ガスタービン・機械	65,381	10.6	79,729	15.5	187,582	14.7
プラント・環境	77,378	12.6	46,823	9.1	119,987	9.4
モーターサイクル&エンジン	113,247	18.4	106,202	20.6	234,479	18.4
精密機械	68,042	11.0	91,159	17.7	148,955	11.7
その他	47,252	7.7	55,161	10.7	106,841	8.4
合計	613,440	100.0	513,456	100.0	1,270,652	100.0

(注) モーターサイクル&エンジン事業については、主として見込み生産を行っていることから、受注高について売上高と同額として表示している。

<売上高>

(単位 百万円、%)

報告セグメント	前第2四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	61,253	10.7	53,183	9.0	118,416	9.6
車両	63,018	11.0	55,366	9.4	131,104	10.6
航空宇宙	83,070	14.5	87,479	14.9	196,876	16.0
ガスタービン・機械	99,264	17.3	84,760	14.4	202,692	16.5
プラント・環境	38,867	6.7	56,299	9.6	89,012	7.2
モーターサイクル&エンジン	113,247	19.8	106,202	18.1	234,479	19.1
精密機械	60,988	10.6	85,251	14.5	140,328	11.4
その他	51,997	9.0	56,446	9.6	114,038	9.2
合計	571,708	100.0	584,990	100.0	1,226,949	100.0

<受注残高>

(単位 百万円、%)

報告セグメント	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月30日)		前第2四半期 連結会計期間末 (平成22年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	177,254	11.8	145,762	10.4	191,779	12.7
車両	411,560	27.5	394,125	28.3	423,389	28.0
航空宇宙	269,470	18.0	244,598	17.5	264,846	17.5
ガスタービン・機械	382,269	25.5	356,454	25.6	365,470	24.2
プラント・環境	185,414	12.3	175,708	12.6	192,899	12.7
モーターサイクル&エンジン	—	—	—	—	—	—
精密機械	42,790	2.8	48,698	3.5	41,218	2.7
その他	26,589	1.7	25,558	1.8	29,044	1.9
合計	1,495,349	100.0	1,390,905	100.0	1,508,648	100.0

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
253,062	116,170	42,492	104,041	55,940	571,708
44.2%	20.3%	7.4%	18.1%	9.7%	100.0%

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
241,194	102,865	62,180	115,232	63,516	584,990
41.2%	17.5%	10.6%	19.7%	10.8%	100.0%

(3) 平成24年3月期 連結業績見通し補足資料

1. 全社見通し

(単位 億円)

	平成24年3月期見通し			23年3月期実績
	今回	4月28日見通し	増減	
売上高	13,600	13,600	—	12,269
営業利益	500	500	—	426
経常利益	520	520	—	491
当期純利益	320	320	—	259
受注高	14,300	13,600	700	12,706
ROIC(税引前)	7.8%	7.8%	—	6.0%
研究開発費	444	430	14	370
設備投資額	880	760	120	553
減価償却費	510	550	△40	503
期末従業員数 (うち海外従業員)	33,900 (8,900)	33,200 (8,200)	700 (700)	32,706 (8,195)

(注) ・平成24年3月期見通し前提為替レート：80円/USD、110円/EUR

・ROIC(税引前) = (税引前利益 + 支払利息) ÷ 投下資本

・設備投資額は有形・無形固定資産の新規計上額、減価償却費は有形・無形固定資産の減価償却実施額

2. 報告セグメント別見通し

(a) 売上損益

(単位 億円)

報告セグメント	平成24年3月期見通し						23年3月期実績	
	今回		4月28日見通し		増減			
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
船舶海洋	1,100	△40	1,100	△40	—	—	1,184	△10
車両	1,300	60	1,500	70	△200	△10	1,311	81
航空宇宙	2,200	50	2,200	80	—	△30	1,968	30
ガスタービン・機械	2,100	60	2,100	50	—	10	2,026	95
プラント・環境	1,300	140	1,300	110	—	30	890	82
モーターサイクル&エンジン	2,600	20	2,600	50	—	△30	2,344	△49
精密機械	1,900	280	1,700	250	200	30	1,403	223
その他	1,100	20	1,100	20	—	—	1,140	25
調整額		△90		△90		—		△53
合計	13,600	500	13,600	500	—	—	12,269	426

(b) 受注高

(単位 億円)

報告セグメント	平成24年3月期見通し			23年3月期実績
	今回	4月28日見通し	増減	
船舶海洋	600	600	—	789
車両	1,500	1,500	—	1,871
航空宇宙	2,800	2,600	200	2,067
ガスタービン・機械	2,300	2,200	100	1,875
プラント・環境	1,400	1,200	200	1,199
モーターサイクル&エンジン	2,600	2,600	—	2,344
精密機械	2,000	1,800	200	1,489
その他	1,100	1,100	—	1,068
合計	14,300	13,600	700	12,706